



ニュースリリース

2022年10月1日

マニフレックス大阪ショールームにSDGsハウスを導入

寝具メーカーの枠を超えて、よりトータルに「社会の幸せ」を提案・発信！



マニフレックス製品の総輸入元、株式会社フラグサポート（東京都港区 代表取締役 山根 崇裕）はこのたびマニフレックス 大阪ショールームにSDGs ハウスを設置致しました。これからは、寝具メーカーの枠を超えて、よりトータルに「社会の幸せ」を提案・発信してまいります。



SDG s ハウスとは、SDG s 研究の第一人者 慶応大学大学院 政策・メディア研究科 教授蟹江憲史氏がSDG s 達成の具体的なチャレンジとして、同大学院 同学科 教授 小林博人氏の協力・監修のもとに実践した私邸建て替えプロジェクトから生まれた持続可能性徹底追及の住宅であり、第 9 回サステナブル住宅賞の一般財団法人建築環境・省エネルギー機構理事長賞を受賞しています。

もとより寝具メーカーとして可能な限り地球環境に負荷を掛けないことを命題に物づくりを実践するマニフレックスは、SDG s をコンセプトにこうして生まれた蟹江教授のSDG s ハウスに共鳴、ハウス全体の中でも核心とも呼べるBBB(ブックアンドベッド ブース)を譲り受け、2025 年の大阪・関西万博の開催も見据え、敢えて大阪ショールームへ導入いたしました。



こうして展示される SDG s ハウスは、木製のパーツを組み合わせた空間であり、ビスや釘など一切使用せず、また特別な工具など使用せずに組み立てられる「家具以上建築以下」の空間で、設置何年か後の家族構成やライフスタイルの変化に応じて、自由に組み換えが出来るサステナブルな空間に違いありません。プラスチック・ゼロ、金属バネ・ゼロのマニフレックスとはまさに最強の組み合わせ。大人 5 人が乗っても大丈夫な堅牢性と揺れを吸収して逃がす耐震性も備えた居住空間の新たなる提案。大阪ショールームでぜひご体験いただければ幸いです。

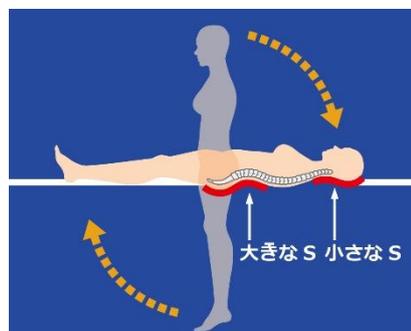
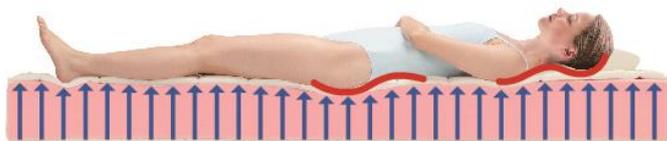
■「マニフレックス」とは

今年で創業 60 年目を迎えるイタリア生まれの“ノンスプリング（金属コイル不使用）”マットレスのトップブランド。創業者の故ジュリアーノ・マニ氏が現役選手時代に相次ぐケガや故障に悩まされていた経験を基に、スプリングをまったく使用しないマットレスを開発したことが始まりです。以来、国立フィレンツェ大学とエルゴノミクス（人間工学）に関する共同研究をすすめ、敷寝具全般、枕や関連商品など睡眠と健康に係るプロダクトをトータルにプロデュースし、多くのトップアスリートにも愛用されています。

■マニフレックス独自開発の高反発フォーム「エリオセル®」の特徴>

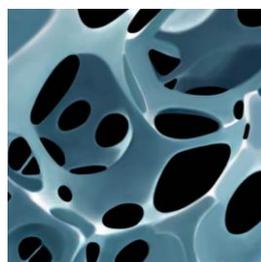
1. 優れた体圧分散性・・・

高反発フォーム「エリオセル®」は、身体のもつ自然な凹凸に合わせて、特に頭・首・肩にかけての小さなS字と、背中・腰・お尻にかけての大きなS字の部分に、しっかりとフィットし支えてくれるので、理想的と言われる“立っている時の姿勢”を実現し、そのまま保つことができます。



2. 通気性／温度変化に強い・・・

高反発フォーム「エリオセル®」はオープンセル構造で通気性に非常に優れています。湿気や汗がこもってムレることがなく、周囲の温度によって硬さが変化することもないので、夏場に柔らかくなったり、冬場に硬くなったりすることがなく、一年を通じて同じ寝心地でお休みいただけます。また、電気毛布や湯たんぽの併用も可能です。



3. 長期保証・・・

高反発フォーム「エリオセル®」は耐久性にも非常に優れており、枕で3年、マットレスであれば10年（最長15年）という寝具では稀な長期保証を実現しています。



4. 人体にも地球環境にも無害・・・

高反発フォーム「エリオセル®」は人体・地球環境に有害なものを含まないクリーンでエコロジーな素材であることから、マニフレックスは、エコロジー製品であることを証明する国際規格<エコテックス・スタンダード 100>の認証を取得しています。



5. 真空ロールアップ製法・・・

マニフレックスのマットレスは、イタリアの工場において、特殊な機械を用いて体積を8分の1に圧縮されます。この製法により、輸送時の排出ガス(CO2)を抑制、コストの大幅な削減も可能となり、商品価格に反映されています。また、工場からお客様のご自宅まで異物の混入を防げるので衛生的であり、コンパクトな形状のため、間口の狭い住宅やスペースの限られた搬入経路の運び込みも容易です。高反発フォーム「エリオセル®」の高反発性・通気性・耐久性の高さがこの特殊な梱包・輸送形態を実現させています。



■マニフレックスとSDGs

マニフレックスは、SDGs「世界を変える17の目標」に賛同し、持続可能な社会の実現を目指しています。中でも12番目「つくる責任つかう責任」はマニフレックスのブランドコンセプト、製品特長に非常に合致した達成目標です。芯材フォーム「エリオセル®」は、独自の技術により、金属スプリングやプラスチック素材を使用せず、水を基に生成しており、その製造過程において、また



■目標12: つくる責任 つかう責任
持続可能な生産と消費

最終的な廃棄の際にも、大気、水、土壌への汚染物を出しません。また、寝具としては稀な長期保証を設けていることから「製品ライフサイクル」が非常に長く、長期に渡って使用することが出来る為、廃棄・処分の頻度を抑えることが可能です。

■会社概要

マニフレックス アジア/日本 総代理店

会社名：株式会社フラグサポート

設立：1989年3月

住所：東京都港区北青山3-5-5

電話番号(代表)：03-5410-4137

担当：矢崎、山口



- ・公式サイト：<https://www.magniflex.jp/>
- ・フェイスブック：<https://www.facebook.com/MagniflexJP>
- ・ツイッター：https://twitter.com/magniflex_JP